

R.7.

28036

事業報告書									
医療法人整理番号		28036							
報告期間		自 令和7年4月1日							
		至 令和8年3月31日							
1 事業報告書の概要									
(1)	名称	医療法人浩生会		分類①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当するものをリストから選択すること。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)					
	分類①	社団 (出資持分なし)							
	分類②	その他							
	分類③	基金制度不採用							
(2)	事務所の所在地	都道府県		複数の事務所有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。					
	市区町村	兵庫県							
	町名・番地	神戸市垂水区							
	建物名	舞子台7丁目2-1							
(3)	設立認可年月日			従たる事務所の記載はこちら					
(4)	設立登記年月日			昭和36年2月27日					
(5)	理事長の氏名	姓 名		昭和36年2月27日					
		姓 名		塩谷 文紀					
	役員及び評議員の人数	4		理事長を含む人数を記載すること。					
	役員及び評議員	記載はこちら							
2 事業の概要									
(1-1)	本来業務 (病院、診療所)			記載はこちら					
(1-2)	本来業務 (介護老人保健施設、介護医療院)			記載はこちら					
(2)	附帯業務			記載はこちら					
(3)	収益業務			記載はこちら					
(4)	当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項			記載はこちら					
(5)	当該会計年度内に発行した医療機関債			(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。					
(6)	当該会計年度内に購入した医療機関債								
(7)	当該会計年度内に開設 (許可を含む) した主要な施設								
(8)	当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容			全ての指定内容について記載しても差し支えない。					
(9)	その他			当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)					

事業報告書

1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

(介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

[illegible]

財産目録
(2026年 3月 31日 現在)

1. 資 産 額 788,757,044 円
2. 負 債 額 1,023,092,725 円
3. 純 資 産 額 △ 234,335,681 円

(内 訳)		(単位: 円)
科 目		金 額
A 流 動 資 産		603,322,286
B 固 定 資 産		185,434,758
C 資 産 合 計 (A+B)		788,757,044
D 負 債 合 計		1,023,092,725
E 純 資 産 (C-D)		△ 234,335,681

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

特定医療法人浩生会 5 DESKTOP-DQPOTQR2026年 5月29日 11:38:20

法人名 医療法人浩生会
所在地 神戸市垂水区舞子台7丁目2-1

※医療法人整理番号 28036

貸借対照表
令和8年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	603,322	I 流動負債	629,763
現金及び預金	187,571	買掛金	73,594
事業未収金	385,442	短期借入金	394,990
たな卸資産	6,457	未払金	33,602
前払費用	12,466	未払費用	87,479
短期貸付金	11,185	未払法人税等	72
その他の流動資産	201	未払消費税等	3,737
その他の流動資産		前受金	120
		預り金	643
		従業員預り金	27,961
		その他の流動負債	7,565
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	185,435	II 固定負債	393,329
1 有形固定資産	163,177	長期借入金	387,529
建物	8,353	その他の固定負債	5,800
構築物	80,868	繰延税金負債	
医療用器械備品	48,499	その他引当金	
その他の器械備品	22,296	その他の固定負債	
その他の有形固定資産	3,161		
土地			
建設仮勘定			
その他の有形固定資産			
2 無形固定資産	8,404	負債合計	1,023,092
ソフトウェア	6,878	純資産の部	
その他の無形固定資産	1,526	科目	金額
その他の無形固定資産		I 基金	
3 その他の資産	13,854	II 積立金	6,240
その他の固定資産	13,854	その他積立金	
長期貸付金		繰越利益積立金	
保有医療機関債		その他積立金	
その他長期貸付金			
役員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産			
資産合計	788,757	純資産合計	-234,335
		負債・純資産合計	788,757

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人浩生会
所在地 神戸市垂水区舞子台7丁目2-1

医療法人整理番号	28036
----------	-------

損 益 計 算 書
自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			2,195,733
2 事業費用			
(1) 事業費		2,285,720	
(2) 本部費			2,285,720
本来業務事業損失			89,987
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業損失			89,987
II 事業外収益			
受取利息		208	
その他の事業外収益		62,836	63,044
III 事業外費用			
支払利息		13,042	
その他の事業外費用		6,778	19,820
経常損失			46,763
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益			0
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失			0
税引前当期純損失			46,763
法人税・住民税及び事業税		72	
法人税等調整額			72
当期純損失			46,835

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式5

法人名	医療法人 浩生会	※医療法人整理番号	28036
所在地	神戸市垂水区舞子台7丁目2番1		

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監事監査報告書

医療法人浩生会 社員総会 御中

私は、医療法人浩生会の令和7年会計年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。

その結果につき、以下の通り報告致します。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況の聴取並びに重要な決済書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。

また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄付行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄付行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄付行為）に違反する重大な行為は認められませんでした。

付記事項として、現在、医療法人浩生会は債務超過であり、資金調達は喫緊の課題であると考えます。

以上

令和8年6月10日

医療法人浩生会

監事 吉 村

弦